

監査報告書

2021年5月16日

日本NPO学会

会長 石田 祐 殿

監事 上原 優子

同 濱口 博史

私どもは、日本NPO学会の2020年度（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の監査を行いました。
理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては、理事会その他重要な会議に出席し、必要と認める場合には質問をしました。

財産の状況に関する監査に当たっては、下記の要領で、財務諸表等（活動計算書、貸借対照表、財務諸表の注記及び財産目録）と帳簿や証拠書類との照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行いました。

監査の結果、業務執行については、会則及び事業計画等に基づき適正に執行されており、不正行為または会則等に違反する重大な事実はないことが認められました。

また、法人の財産の状況及び活動の状況に関する会計処理については、NPO法人会計基準に準拠しており、財務諸表に適正に表示されているものと認めました（ただし、下記「検討を要する事項」に示した事項を検討された）。。

記

1. 監査期間

2020年4月1日から2021年3月31日まで

2. 会計監査の日時（期間）及び場所（方法）

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言に伴う外出自粛要請の中、以下の方法で会計監査を行った。

① 監査日時（期間）

2020年4月26日から5月16日まで

② 監査の方法

電子メール及びGOOGLEドライブによる、PDFファイル及びJPGファイル化した諸帳簿書類を事務局より監事に送信する方法、電話連絡並びにZoom会議。領収書等の証憑書類については、5万円を超える費用科目を中心としたサンプリングによる確認を行った。

③ 監査の場所

監事自宅・事務所

3. 監査対象

① 2020年度 NPO学会 一般会計

② 2020年度 NPO学会 学会賞特別会計

4. 検討を要する事項

特になし

以上のとおり、報告いたします。